



2024年5月15日発行



ニュース&トピックス

マスクの着用について

厚生労働省より、令和5年3月13日以降のマスク着用について、『個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる』との発表がありました。トライアングルでは、感染症予防対策のためにスタッフのマスク着用は継続させていただきますが、通所してくださるお子様・保護者につきましては、個人の判断での着用をお願いいたします。

保護者面談について

トライアングルでは、これまでのお子様の表れや今後の在り方について、今月も保護者面談を実施します。面談は静岡大学の香野 毅先生が行います。

5月の面談日程は、スケジュールが決まり次第トライアングルの玄関に掲示します。面談を希望される方はトライアングルスタッフにお声がけください。

カレッジまどか授業体験会

福祉型大学校『カレッジまどか』の授業体験会を以下の日程で行います。お気軽にご参加ください。

5月24日(金) 25日(土)
7月5日(金) 6日(土)
8月2日(金) 3日・10日(土)
11月8日(金) 9日(土)
10:00～12:10 (10:00～10:15受付)
静岡市駿河区馬淵3丁目16-3
TEL: 054-292-7239 (小村)

ご意見・ご感想をお寄せください

第29回目のニュースレター、いかがでしたか。

まだ、至らない点がたくさんあるかと思えます。今後さらに内容を充実させていくために、ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしくお願いします。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

連休

もあつという間に終わり、日中は汗ばむくらいにだんだんと夏のような陽気の日が増えてきましたね。お変わりなくお過ごしですか？

ニュースレター第29号をお届けします。今回もお楽しみいただければ幸いです。

野山が美しい青葉に覆われる好季節とはいえ、次第に暑くなる夏へと向かう季節の変わり目です。お体にはくれぐれもお気をつけください。

5時のチャイムとダイバーシティ

静岡大学人文社会科学部 教授 島垣 智恵

私た

ちの日々の生活は多くの『音』が溢れており、それらの音を『ゼ口』にすることも、避けて暮らすことも難しいのではないかと感じます。しかし、感覚の過敏さをもつ方にとっては大変な苦痛をもたらします。拍手・歓声・掃除機・ドライヤー・食器を机に置く音・スプーンがコップに当たる音・ドアの開閉音・自分や人の足音・くしゃみや鼻をかむ音・雨風……。特に、外出(通学や通勤、余暇活動)が制限されてしまうという点では、スーパー・ショッピングモール・コンビニ・家電量販店に流れる大音量のBGMや放送、そして、皆さんがよくご存じの『5時のチャイム』というもあるようです。『5時のチャイム』！？少し意外に思いませんか。地域によっては音楽が流れる所もあるようですが、多くの人にとっては子どもの頃から馴染みのあるものです。しかし実際に、『5時のチャイム』が恐ろしく、耐えがたい苦痛を感じるために、4時を過ぎると落ち着かなくなり、大急ぎで走って帰宅しようとし、5時を回ってからでないと屋外へ出られないという青年がいました。音の大きさに加えて、町内を歩いているとどこからともなく流れ始めるあの音が、何の目的で誰に対して発しているのかが分からず、不気味で怖いと。私は、あのチャイムが誰に対してのものかを考えたこともなかったです。ありふれた『生活音』で、気にしたこともなかった。そして、この青年のように耳を塞いで苦しんでいる人がいることを想像していませんでした。



そこで、青年と私とで、『5時のチャイム』『お店のBGM』について調べてみたのですが『5時のチャイム』の役割として、「5時ですよ。お家に帰りましょう」はおまけであって、主な目的は防災無線の点検ということでした。私たちの生活に大切なものでした。役に立っていると感じる方もたくさんいらっしゃる。多くは『当たり前』になっていて気にも留めない方でしょう。スーパーのBGMも然りです。それでもやはり、耳を塞ぐほど苦しく、外出もままならない人がいるのであれば、「毎日、常にやる必要はある?」「他の方法はない?」「工夫できる余地はない?」と考えて、議論していくことが必要だと感じます。



島垣 智恵先生を講師に迎えてのペアレントトレーニングの様子

海外から始まった『クワイエット・アワー (Quiet hour)』の取り組みは、日本でも少しずつ広がってきています。スーパーの営業開始から1時間程度はBGMや放送

を止めるという取り組みです。無音のほうが安心して買い物しやすい人はこの時間にどうぞ、ということです。お店が無音になるならば、その時間に行きたいと思う人は想像よりもずっと多いのではないのでしょうか。ちなみに、無音にすることで、客の滞在時間は短くなり会計額が抑えられるという効果が知られています。水族館でも『フレンドリー・アワー』(音を消し、照明を調整する日を設ける)を設けてとがあります。最近の水族館は、音と光の演出で魅せる所が多いので、これに逆行するサービスであるかのように、イルカが水しぶきを上げて着水する音がよく聞けると、感覚過敏がない人にも人気だそうです。ダイバーシティですね。



スタッフ紹介



青島 夕美子先生

好きなこと：子ども達がやっていたので、バレーボール観戦が大好きです。春高・Vリーグや日本代表の試合の観戦に行きます。今年はパリオリンピックがあるけど、パリには行けませんが（笑）、TVで応援します！！とても楽しみです。

やりたいこと：断捨離という言葉はもう古いですが、断捨離をしたいです。使わないものを処理したり好きで集めたもの等も整理したりしたいです。すっきりして新しいことにも挑戦したいです。

一言：スタッフになって2年近く経ちました。子ども達が、日々成長しているのがよく分かり、とても嬉しいです。子ども達の様々な思いや気持ち、言葉や身振りやサインや色々な表現で伝えあっていきたいなと思っています。

教室のひとこま

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



防災の工作で紙コップを折りました。完成したコップでみんなですでカンパニー！身近な物で作る事が出来るのが良いですね。



コグトレ棒に挑戦！「以心伝心の気持ちでやればいいんだね」と最後には息もピッタリ。良い運動になりました。



春分の日特別企画で近所のマルシェへおやつを買いに行きました。3時にみんなでおやつパーティー！楽しかったね。



トライアングル小学部初の卒業生です。中学校に通うようになっても、お友達をたくさん作って学校生活を楽しんでね。

子育てのヒント 習い事をやめたいと言われたら？

もと もと好きでなかったのか急に興味を失ってしまったのか、やめる前に話を聞いてあげましょう。特に苦手分野をカバーするための習い事については、弱音を吐いたり上達しなくてイライラしても大人は寛容に接することが大事。「じゃあ、やめさせるよ」などと脅したりするのは禁物です。一方、好きで始めた習い事は続けられることが多いのですが、興味が移り変わってしまい、次々と他の習い事をしたくなる子もいます。続かないことを嘆く親御さんもいますが、これだというものに巡り会えるまで、いくつかの変遷は必要なのかもしれません。また、好きで始めたことでもスランプに陥ることはあります。そんな時は、励ましながら続けられるようにしてあげましょう。1. なるべく習い事と学校の勉強は分ける。学校でも習い事でも頑張りを強いられるのは大きな負担になる可能性も。2. 級が上がったり、レギュラーになったりすることに価値を置かない。たとえうまくなくても長く続けてきたことはその子の自負や力となります。3. プライドを補強してくれる習い事を見つけるためには試行錯誤も必要。焦らず付き合ってあげましょう。

参考：高山恵子 保護者のための『ペアレントサポートプログラム』 Gakken, 2016年, p40-41

スタッフのオススメゲーム『コロコロストーン』

『学び・遊び・楽しさ・癒し』を事業コンセプトに、幅広い世代におもちゃやホビーの素晴らしさを提案しているカワダの『コロコロストーン』です。商品は、写真のように4つの持ち手が付いたお皿のようなベースと4色の球が3個ずつという、いたってシンプルな構成。遊び方もシンプル！ベースを傾けて、中の球をベースに開けられた穴から落とすボールサバイバルゲームです。1. プレイヤーは色を決めて球を3個ずつ持ちます。2. ベースを平らな場所に置き、プレイヤーはグリップを1箇所ずつ片手で握ります。3. 合図と同時に持ち球3個のうちの1個をフィールド（お皿の中）に投入します。4. 真ん中に開いた穴に自分の持ち球が落ちないように、かつ他のプレイヤーの球を落とすようにベースを傾けます。5. 持ち球が落ちてしまったら持ち球を1個投入し、3個とも穴に落ちてしまったら脱落（負け）です。「家族で盛り上がって遊べます」「おもしろい！」「予想以上に盛り上がります！」「めっちゃいいゲーム。」など、Amazonにはたくさんのレビューが投稿され人気の高さが伺えます。トライアングルでも超人気のゲームです。



編集後記 「私にはタイは向いていない」と多くの人に言われた。確かにその通りだった。新興国では、理不尽なことを受け入れないと生きていけない。私が最も苦手なことだ。でも、後悔したことは一度もない。人生は一度きりだし、2つの道を同時に歩むことはできないのだから、選択しなかった道のことを考えても後の祭りの意味がない。ワクワクするというのが私の原動力。たとえ失敗しても、それを乗り越えたと前よりもっと楽しいことが待っている。これだから人生は楽しい！「これでいいのだ」（M）

トライアングル

放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL：054-273-1177 FAX：054-266-4037

トライアングル・トライアングル両替町教室

ホームページ：https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/

メールアドレス：triangle@shizuoka-fukushi.or.jp